

栃木放送平成 22 年度第 4 回 7 月期定例番組審議会議事録

1 開催の日時 平成 22 年 7 月 23 日（金）午前 11 時

2 開催の場所 栃木放送本社会議室

3 委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 7 名

欠席委員 2 名

出席委員名	委員 長	増 田 仲 夫
	副委員 長	原 沢 佳 子
	委 員	鈴 木 正 好
	委 員	太 田 照 男
	委 員	宇賀神いづみ
	委 員	安 納 守 一
	委 員	佐 藤 正 典
局側出席者氏名	代表取締役社長	栗 山 正 道
	常務取締役	山 口 純 一
	報道制作局長	竹 澤 一 夫
	編成部長待遇	中 山 湖

4 議 題

(1) 「IT's きたかん」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「IT's きたかん」について

試聴番組：生ワイド番組「IT's きたかん」

(毎週日曜日 13：00～16：00 放送) 内のコーナー

①平成 22 年 6 月 13 日（日）13：10～13：30 放送

「イシクラノオノの栃木探訪」（栃木放送制作）

②平成 22 年 6 月 20 日（日）15：05～15：15 放送

「3時のあなた」（茨城放送制作）

③平成 22 年 6 月 20 日（日）15：15～15：30 放送

「かばらじおんが行く！」（茨城放送制作）

④平成 22 年 6 月 27 日（日）14：05～14：20 放送

「きたかん都市伝説」（栃木放送制作）

議題説明：中山編成部長待遇

「IT's きたかん」は、毎週日曜日の午後の 3 時間、栃木放送と茨城放送でブロックネットをしている番組である

こと。送り出しは、二局が隔週で交互に行っていること。
きょうの審議会では、番組内のコーナーを栃木放送制作
分から2本、茨城放送制作分から2本試聴していただく
ことなどを説明した後、審議に入った。

各委員からは

- もっとインパクトがあっても良いと思っていたが、各々の局の制作番組を聴いて、何も残らなかった。
- 「イシクラノオノの栃木探訪」は、栃木弁をとりあげていたが、やりとりが聴きにくかった。笑い声はでていたが。
- タイトルは栃木の方がおもしろそうだが、企画内容は茨城の方が良い。「かばらじおんが行く！」で取りあげた“1丁目1番地に何があるか”は、リスナーに期待させるものがある。栃木は騒がしいだけで、よくわからない。“都市伝説”というタイトルはおもしろいが内容は茨城が良い。
- 「栃木探訪」は、イシクラノオノと方言の嶋さんだけの話にした方が良い。仲間内でワイワイやっているだけに聴こえた。「都市伝説で紹介した“世界一長い麺”は、実物を前にした方が良かったと思う。「3時のあなた」は、インタビューがたどたどしかった。
- 栃木弁のコーナーは、ラジオの向こう側で盛り上がっている感じで、ラジオを聴いている人に聞かせようという思いが伝わってこない。茨城は企画内容が素晴らしく良い。
- これがラジオなんだという意識があったかどうかだ。
- 方言や訛りを扱う時には、よほど気をつけないと自己満足に陥ることがある。
- 「都市伝説」のタイトルは良いが、なかみはPR。もっと一般的に、例えばリスナーから都市伝説を募って、それを探るといような企画の方がおもしろい。
- 都市伝説より、田舎伝説の方がおもしろい。夏だから幽霊伝説の方がいい。
- 茨城制作の方が聴きやすい。イシクラノオノさんは騒がしい。

などの意見が交わされた。

当社としては、これらの意見を参考に、今後の番組作りに取り組んでいきたい旨説明した。

(2) その他

8月番組審議会は休会とし、22年度第5回9月期の審議会開催日を
決めて閉会した。 以上